

名物分会 ファイル 17



支部会館でえごた分会が実施している新加入者説明会

中野支部えごた分会

【中野・ガス工事・福田 恒彦通信員】中野区北部に位置する「江原町」「江古田」「沼袋」の全域を活動地域としており、練馬区と新宿区と隣接している分会です。六役と常任の平均年齢は43・3歳です。また、わが分会から、かめの会(主婦の会)の会

自慢の若い役員たちの

活気伝染るんです

4月当初の組合員数は376人と中野支部では平均的な規模です。わが分会の自慢は役員が若いというこ

2年前から分会独自で春と秋の拡大月間終了後に、新加入者説明会を実施。その効果があり、若い組合員がイベントに出席してくれたり、ハガキや署名を当然のように書いてくれます。今年の春は他分会と共催で説明会を実施する予定です。「ローマは一日にして成らず」ではないですが、若い役員はいきなり降って湧いてくるわけではありません。こんな地道な努力が、5年後10年後の役員につながります。これからも中野支部の先頭をきつて、明るく元気なえごた分会を継続していきます。



分会六役と常任の平均年齢はなんと43歳、若くて明るく元気です

分会に影響を与える活動をしよう」と決め、後継者対策やマイスター倶楽部、かめの会イベントをするときは、「他分会を誘って共催でやろう!」とえごたの活気を伝染させようと思っています。

最後に、家族慰安バス旅行には「男気じゃんけん」という恒例儀式があり、何処に行っても盛り上がる大切な儀式です。

けんせつ どけん共済

4割が家財の保障なし 安くて手厚い組合で

【どけん共済会発】一般的に火災保険の保障対象は、建物と家財に分かれます。家財に保険がかかっているだけでは、建物に対する補償はありませんが、同様に、建物の保険だけでは、家財に対する補償は補償されません。

【どけん共済会発】ここ数年、自転車による事故で加害者側が9千万円を超える高額な賠償請求をされるケースが増加傾向にあり、自転車保険の加入を義務化(罰則規定はない)する自治体も増えています。自転車保険は自転車事故でケガをして入院や通院、死亡、後遺障害に保険金が支払われます。また、日常生活における個人賠償責任保険が付いています。

【どけん共済会発】一般的に火災保険の保障対象は、建物と家財に分かれます。家財に保険がかかっているだけでは、建物に対する補償はありませんが、同様に、建物の保険だけでは、家財に対する補償は補償されません。

【どけん共済会発】ここ数年、自転車による事故で加害者側が9千万円を超える高額な賠償請求をされるケースが増加傾向にあり、自転車保険の加入を義務化(罰則規定はない)する自治体も増えています。自転車保険は自転車事故でケガをして入院や通院、死亡、後遺障害に保険金が支払われます。また、日常生活における個人賠償責任保険が付いています。

高額な賠償増加に 自転車保険で備えよう

高額な賠償増加に 自転車保険で備えよう

【どけん共済会発】ここ数年、自転車による事故で加害者側が9千万円を超える高額な賠償請求をされるケースが増加傾向にあり、自転車保険の加入を義務化(罰則規定はない)する自治体も増えています。自転車保険は自転車事故でケガをして入院や通院、死亡、後遺障害に保険金が支払われます。また、日常生活における個人賠償責任保険が付いています。

【どけん共済会発】ここ数年、自転車による事故で加害者側が9千万円を超える高額な賠償請求をされるケースが増加傾向にあり、自転車保険の加入を義務化(罰則規定はない)する自治体も増えています。自転車保険は自転車事故でケガをして入院や通院、死亡、後遺障害に保険金が支払われます。また、日常生活における個人賠償責任保険が付いています。

プロ棋士と対局も 将棋大会への参加大歓迎

【厚生文化部発】今年も将棋大会(厚生文化部主催)を開催します。この大会は参加者の棋力(自己申告)別にA級からD級の4つのクラスに分かれて腕を競いあうものです。昨年A級では、3連覇を果たした仲間がいます。この仲間の連覇にストップをかける仲間の参加で大会を大いに盛り上げてください。今年はどうけん共済会20周年のため、さらに楽しめる企画を検討中です。



昨年9月2日に行なわれた将棋大会の様子

【厚生文化部発】今年も将棋大会(厚生文化部主催)を開催します。この大会は参加者の棋力(自己申告)別にA級からD級の4つのクラスに分かれて腕を競いあうものです。昨年A級では、3連覇を果たした仲間がいます。この仲間の連覇にストップをかける仲間の参加で大会を大いに盛り上げてください。今年はどうけん共済会20周年のため、さらに楽しめる企画を検討中です。

新コーナー とっておきの1枚



投稿作品募集中!

今年度本部けんせつでは新しいコーナーを設けます。皆さんが日頃、組合活動中に撮影した写真を掲載していきます。写真のキャプション以外に記事は求めず、投稿に応じてまとまったところで掲載していきます。

応募方法

これはと思う写真のデータを下記メールアドレスまで送ってください。紙焼きの場合は、1面右上記載住所(本部・教宣部宛)までお願いします。

E-mail kensetu@tokyodoken.org